

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	9	昨年よりセンター方式の一部を併用し利用者への理解を深めていけるように努力してきたが、今期に入り新たに介護ソフトが導入されたために、ソフトに慣れるのに時間がかかり利用者の日々の様子の記述が希薄になっていた。	ソフトに慣れる事も大事ではあるが利用者や家族との会話の中で職員が気づいた事をメモに取る等して、後日要点を整理しソフトに入力する様にする。	利用者や家族の生活に対する意向を再度把握し課題分析を行い支援経過に反映させる。利用者や家族、支援者の思いを具体化させる。(ソフトに慣れる様に努力もする)	ヶ月
2	1	施設理念は職員全員で共有し実践していた。そして出来ているかの確認も行ってきた。しかし外部の人や家族には知らせていなかった。	職員間での理念の理解は周知徹底していたが、今後は利用者は勿論のこと家族や外部者にも折に触れシオンの理念をを知って貰えるようにする。	季刊誌「衣笠シオン便り」にグループホームの理念や代表の思いを載せる。関わりのある人々と理念を共有していく。	ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。